



時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける

System Integrator

インストールマニュアル

SI Object Browser ER **22**

1. 動作環境

当製品の利用に必要なマシン性能、バージョンは以下の通りです。

OS バージョン ※1	Windows 日本語版 7 / 10(21H1) / 11 / Server 2012 / Server 2012 R2 / Server 2016 / Server 2019 / Server 2022
対応 RDBMS ※2 ※3	Oracle10.1.0~21.3.0 (Oracle Client は 10.1.0 以降) Database Cloud Service: Virtual Machine(Oracle Database Cloud Service) Autonomous Transaction Processing(Oracle Database Cloud Service) ※4 Amazon RDS for Oracle SQL Server2008~2019 ※5 SQL Azure PostgreSQL Ver.9.4~12.0 EDB Postgres (Postgres Plus) Ver.9.4~11.2 MySQL5~5.7 Amazon RDS for Aurora DB2 for Linux, UNIX, and Windows 9.1~9.7 HiRDB 8~9 Symfoware V9~V11
その他	・ Microsoft Excel(2010 以降)がインストール済みであること(レポート出力機能で使用) ・ 文字コード SJIS / UniCode ※6 ・ インターネットに接続可能な環境があること ※7

- ※1 全製品の対応 OS には、SP1 (Service Pack) などの制限はございません。表中に記載されている OS のうち、メーカー側でサポート保障外となった OS については、弊社側で対応可能な限りサポートいたします。(OS 固有の不具合については対応できない場合がございますのでご了承ください。)
- ※2 データベースに接続する場合は、データベースクライアントのビット数と SI Object Browser ER のビット数を合わせてください。32 ビット版は「x86」フォルダ内のインストーラを、64 ビット版は「x64」フォルダ内のインストーラをご利用ください。
ただし、HiRDB、Symfoware への接続は 32bit 版のみ可能となります。
- ※3 フォワードエンジニアリング機能、リバースエンジニアリング機能、データベース同期機能を使わない場合はデータベースクライアントがインストールされていなくても構いません。
クライアントソフト、サーバーバージョンの組み合わせやインストール可能な OS は、各データベースの動作環境に準じます。Viewer や、ER 図の作成のみで使用する場合は必要ありません。
- ※4 Database Cloud Service への SSH 接続を行う場合は、Oracle が推奨する方法を利用してください。
- ※5 クライアントには SQL Server Native Client 11 が必要となります。
- ※6 データベース連携時、DB2 はデータ生成機能のみ Unicode 対応となります。
- ※7 インターネットによるライセンス認証が導入されていますので、製品版としてご利用いただくためにはインターネット接続環境が必要となります。
(製品をインストールするマシンから直接インターネットに接続できない場合でも、別途、インターネット接続可能なマシンがあれば、代理で認証いただくことが可能です。)

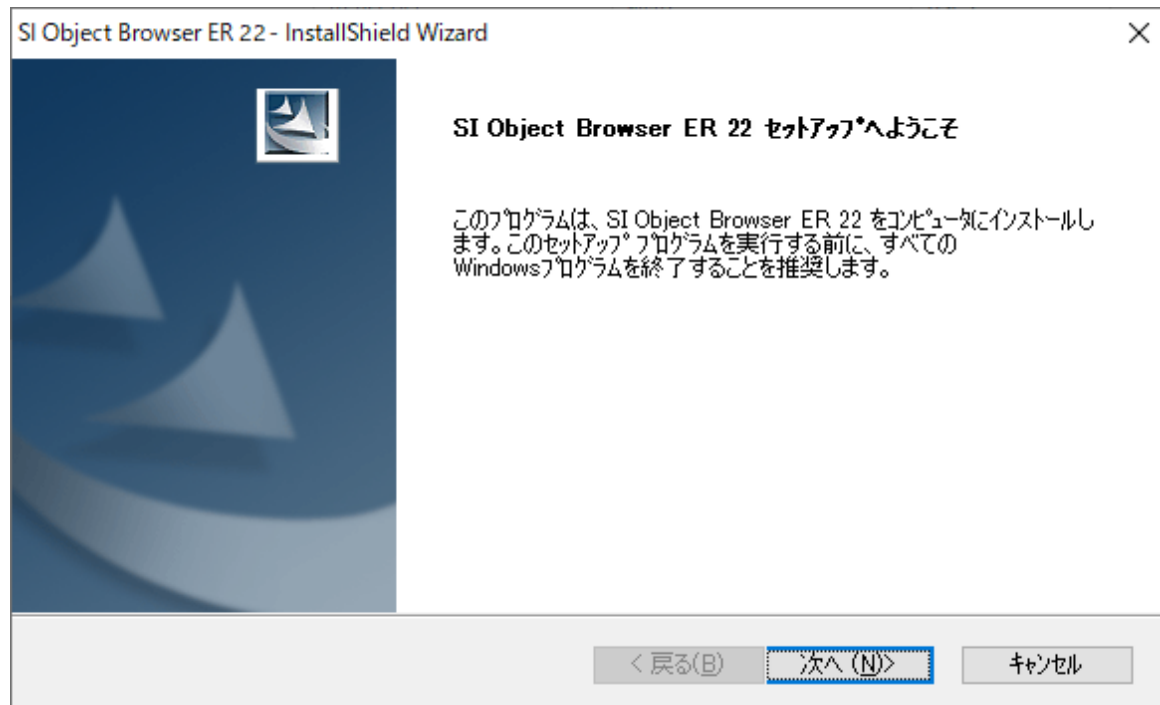
■ 注意：ライセンス認証について

インストール直後のプログラムは、30 日期間制限（機能制限なし）のトライアル版です。
起動時に表示される登録画面（バージョン情報）にプロダクト NO、プロダクト KEY、
ライセンス認証 KEY を入力することで製品版としてご利用が可能となります。
なお、上記ライセンス認証情報の取得には製品のご購入手続きが必要となります。
詳しいライセンスの登録手順は「4.製品登録」をご参照ください。

2. インストール

SETUP.EXE をダブルクリックしてください。

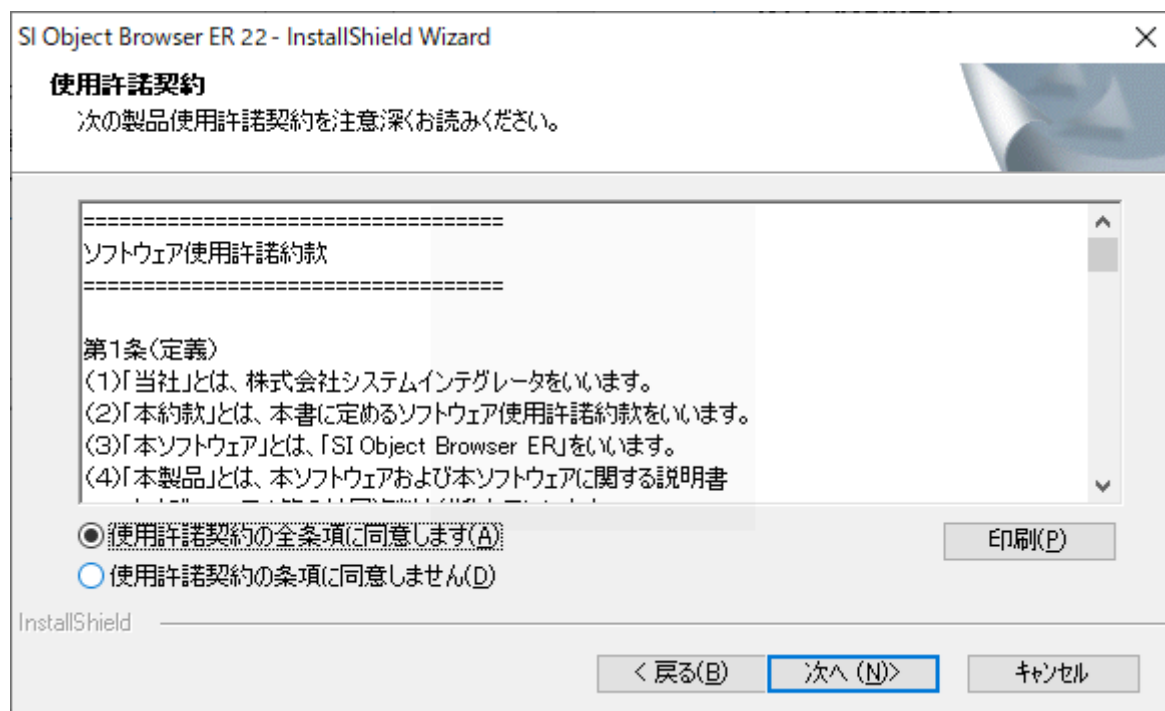
セットアップ画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。



使用許諾契約画面が表示されます。

本ソフトウェアをインストールするためには使用許諾契約に同意していただく必要があります。

使用許諾契約をお読みの上、同意いただける場合は「使用許諾契約の条項に同意します」を選んで[次へ]ボタンを押してください。（同意いただけない場合は、[キャンセル]ボタンを押してインストールを中止してください。）

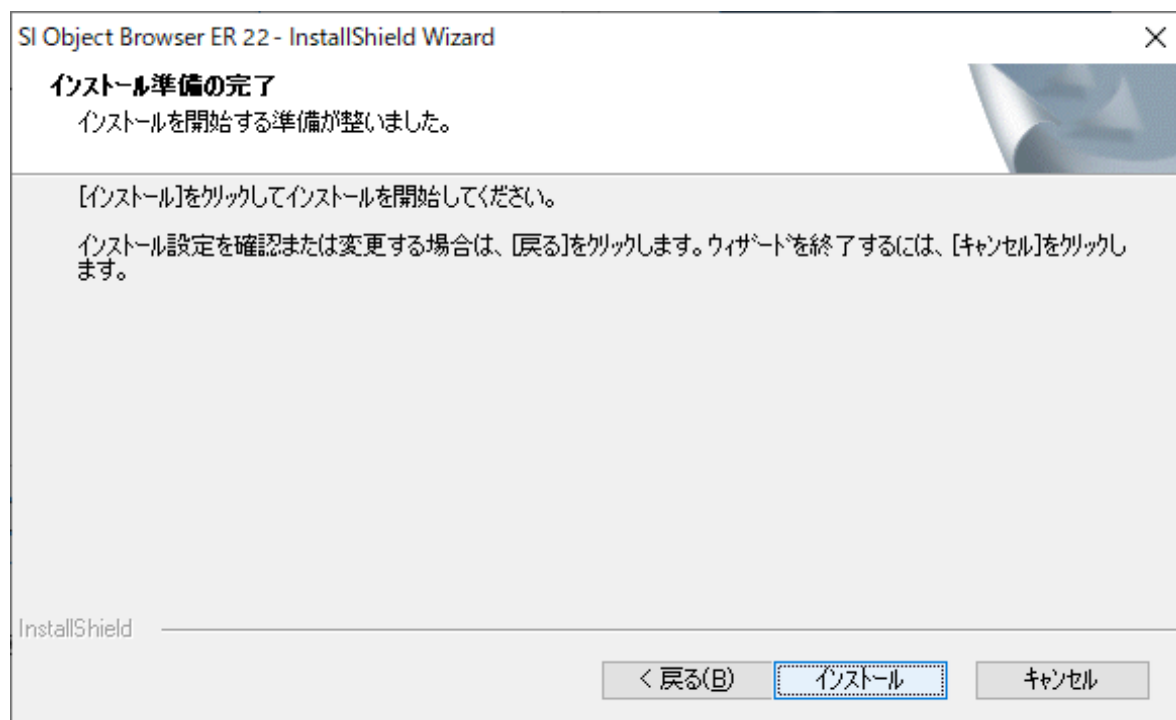


ユーザ情報画面が表示されます。利用者の名前と所属を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

インストールするフォルダを指定して、[次へ]ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

インストールする場合は[インストール]ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。

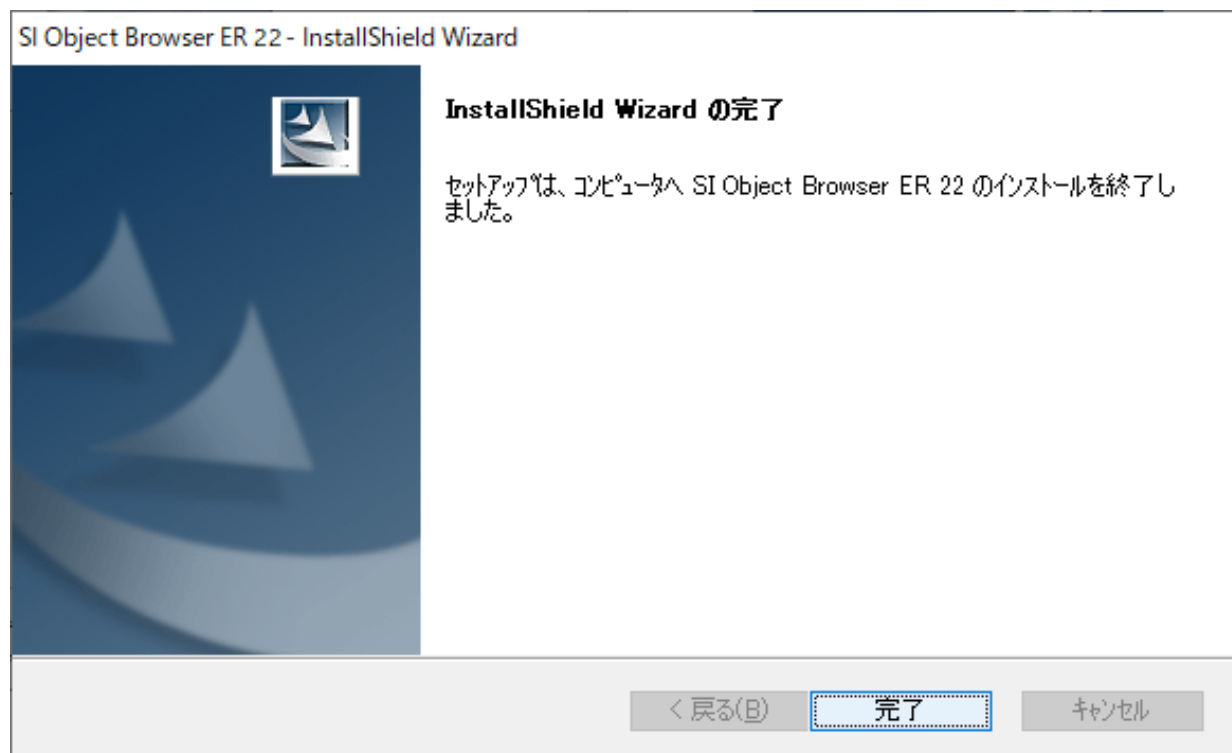


インストールが開始された時点で下のような画面が表示された場合、[はい]を選択してください。



下の画面が表示されましたらセットアップは終了です。[完了]ボタンを押してください。

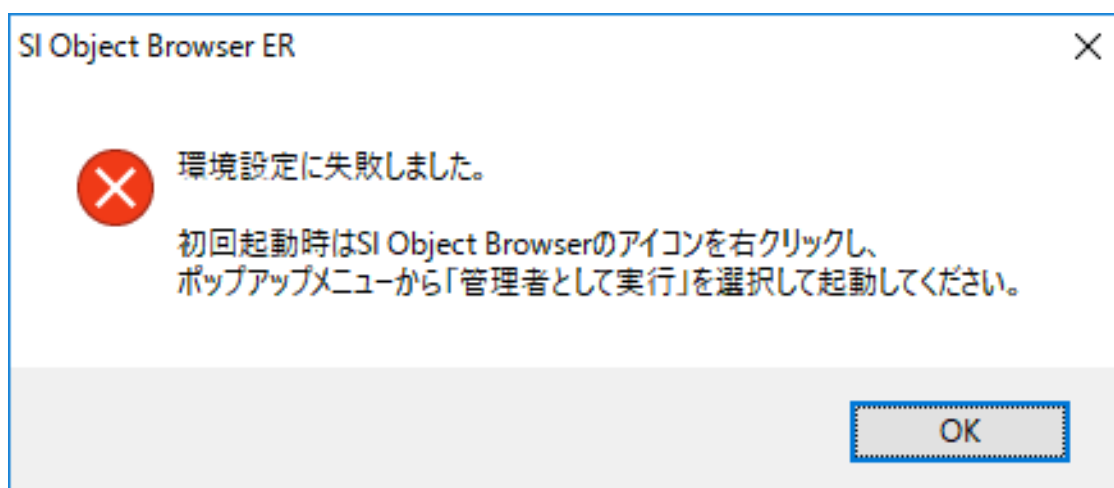
※初回インストール時は再起動を促すダイアログが表示される場合がありますので、再起動してください。



3. インストール後の初回起動

インストール後の初回の起動は、
必ず管理者権限をもつユーザで SI Object Browser ER の起動を行ってください。
(2回目以降の起動は管理者権限をもたないユーザでかまいません。)

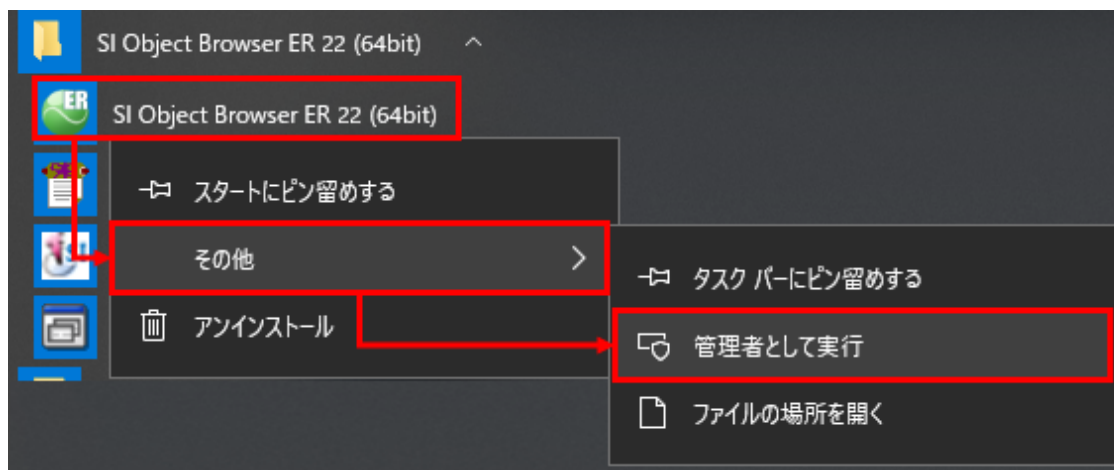
管理者権限をもたないユーザで起動した場合は、以下のようなメッセージが表示されますので、
管理者権限をもつユーザにログインしなおし、再度 SI Object Browser ER の起動を行ってください。



また、「SI Object Browser ER」の起動アイコンを右クリックし、
ポップアップメニューから**[管理者として実行]**を選択し、初回起動を行ってください。
(2回目以降の起動は通常の方法で起動していただいてかまいません。)

■Windows10にて「管理者として実行」する場合

スタートメニュー上の全てのアプリなどに表示された製品アイコンを右クリックすると、
以下のようなメニューが表示されますので、こちらから実行できます。



4. 製品登録

製品をご購入のお客様が、トライアル版から製品版にするための手順を案内いたします。

当製品ではインターネットによるライセンス認証を導入しております。

購入したライセンス数を超えて製品を利用することはできませんのでご注意ください。

※ライセンス認証は、製品が正規にライセンスを受けたことを確認するために行うライセンスの不正使用防止技術です。
ライセンス認証を行っても、個人情報が送信されることはありません。

- ① 「3. インストール後の初回起動」と同様に、
管理者権限のあるユーザにて製品を起動します。
起動画面にてプロダクト NO、プロダクト KEY を入力後、[ライセンス認証 KEY の取得]ボタンをクリックします。

バージョン情報

SI Object Browser ER 22 (x64)

© 1997 システムインテグレータ

当製品は30日間の試用期限つきです。
プロダクトNO, プロダクトKEY, ライセンス認証KEYを
入力して頂けますと継続してご利用いただけます。
(試用期限: 20/02/16)

プロダクトNO

プロダクトKEY

ライセンス認証KEY

認証番号:

[ライセンス認証の登録手順・解除手順について](#)

インターネットに接続できる場合

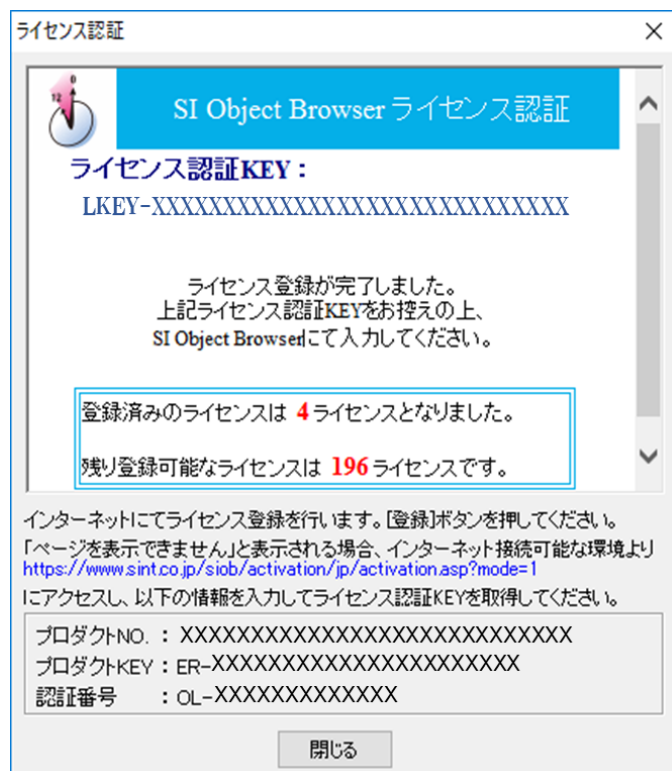
②インターネットに接続できる場合は以下のような画面が表示されます。

登録名を入力後、[登録]ボタンをクリックします。

※「登録名」は誰がそのライセンスを使用しているのか、ライセンス管理者が確認するためのものです。ニックネームなど任意のものでかまいませんが、貴社におけるライセンスの管理者が、社内の使用者を特定できるような名前をご入力ください。

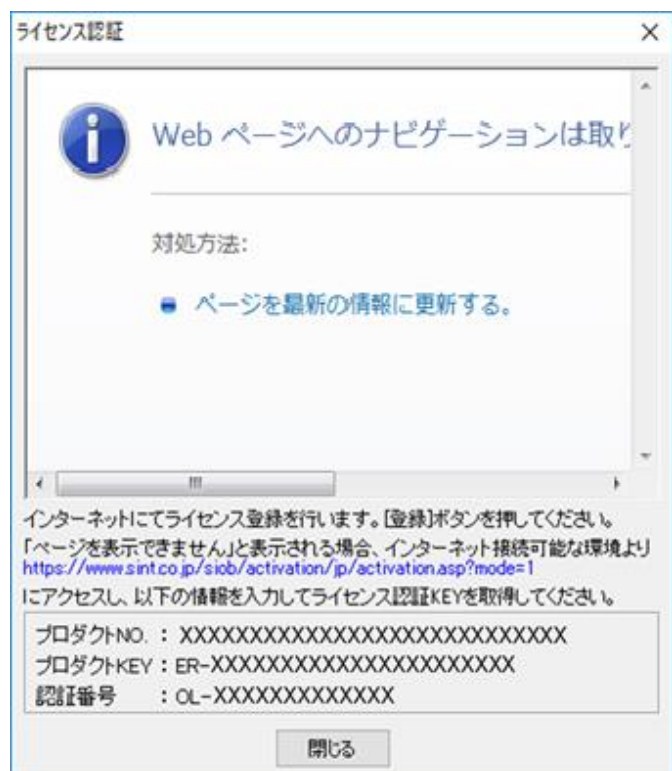
ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。

ライセンス認証 KEY が表示されます。[閉じる]をクリックします。



インターネットに接続できない場合

②インターネットに接続できない場合は、以下のような画面になりますので、画面下部に表示される「プロダクト NO」、「プロダクト KEY」、「認証番号」を控えてください。



次に別途、インターネット接続できる環境の Web ブラウザより、以下の URL までアクセスします。

<https://www.sint.co.jp/siob/activation/jp/activation.asp?mode=1>

「プロダクト NO」、「プロダクト KEY」、「認証番号」、「登録名」を入力後、[登録]ボタンをクリックします。

ライセンス登録を行い、ライセンス認証KEYを取得します。

プロダクトNO XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

プロダクトKEY ER-XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

認証番号 OL-XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

登録名 OBER x

※登録名は、御社にてライセンスの登録状況を調べるために使用します。
御社内にてライセンス使用者を識別するための名前を入力してください。

登録

※「登録名」は誰がそのライセンスを使用しているのか、ライセンス管理者が確認するためのものです。ニックネームなど任意のものでかまいませんが、貴社におけるライセンスの管理者が、社内の使用者を特定できるような名前をご入力ください。

ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。

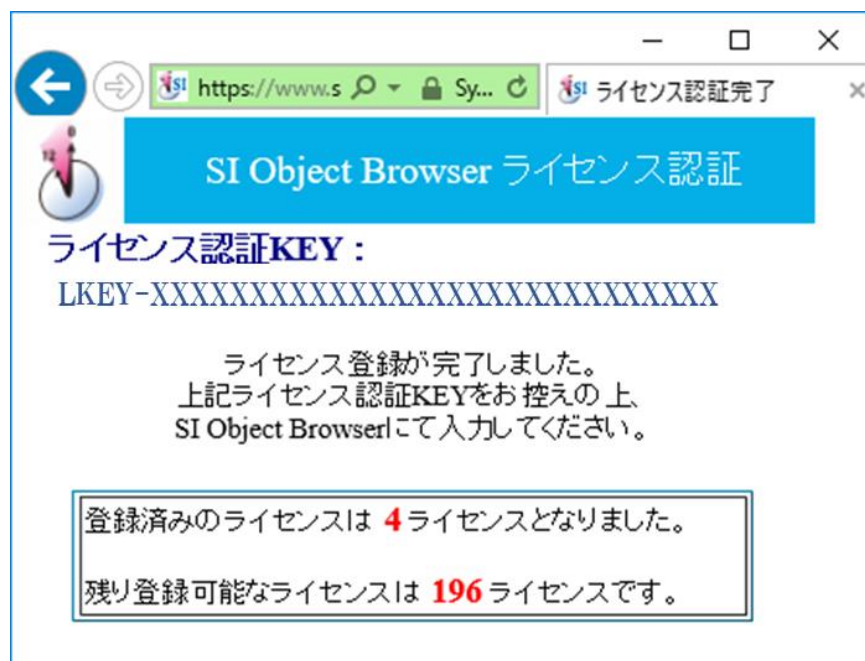
該当ライセンスの登録可能ライセンス数は **200** ライセンスです。

残り **197** 回登録することが可能です。

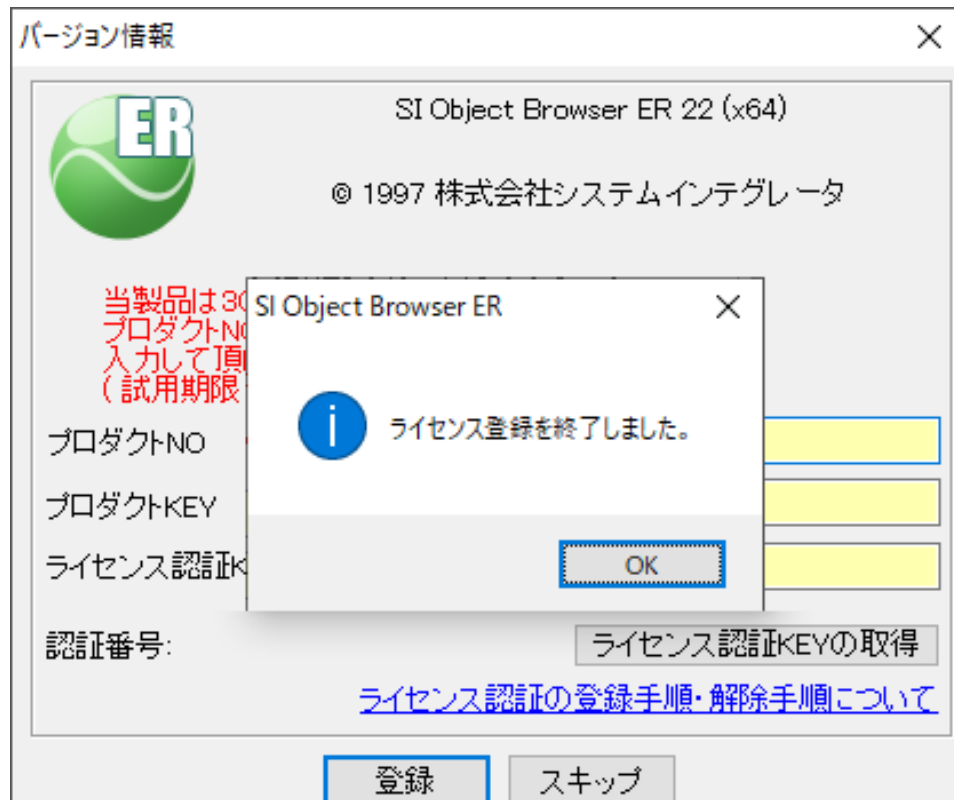
登録しますか？

はい いいえ

ライセンス認証 KEY が表示されます。ライセンス認証 KEY を控えてください。



- ③起動時の画面に戻り、②で取得したライセンス認証 KEY を入力し、**[登録]**ボタンをクリックします。
「ライセンス登録を終了しました。」とメッセージが表示されます。以上で製品登録は完了です。



5. 製品の登録解除

製品登録後、マシンを入れ替える場合や、再登録したい場合は、ライセンスを解除していただく必要があります。
それぞれ以下の手順にて行ってください。

- ・現在のマシンから他のマシンへ製品を入れ替えたい場合

「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」よりアンインストールしてください。

ライセンスが登録済の場合は、自動でライセンス解除画面が表示されます。

- ・新しいプロダクト KEY で製品を再登録したい場合

上記と同様の手順で、アンインストール後、再度インストールしていただくか、

「3. インストール後の初回起動」と同様に、管理者権限のあるユーザにて製品を起動し、「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」を選択します。

以下のような画面が表示されますので、**[ライセンス情報の削除]**ボタンをクリックします。

削除の確認のダイアログが表示されますので、**[はい]**をクリックします。

※[はい]を押した時点で、再度製品登録を行うまで製品は使用不可となります。ご注意ください。

インターネットに接続できる場合

インターネットに接続できる場合は以下のような画面が表示されます。

[解除]ボタンをクリックします。

ライセンス認証

SI Object Browser ライセンス認証

ライセンスの解除を行います。

プロダクトNO

プロダクトKEY

解除番号

解除

インターネットにてライセンスの解除を行います。[解除]ボタンを押してください。
「ページを表示できません」と表示される場合、インターネット接続可能な環境より
<https://www.sint.co.jp/siob/activation/jp/activation.asp?mode=0>
にアクセスし、以下の情報を入力してライセンス認証KEYを取得してください。

プロダクトNO. : XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
プロダクトKEY : [ライセンス登録時に入力したプロダクトKEY]
解除番号 : OD- XXXXXXXXXXXXXXX

閉じる

ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。

ライセンス認証

SI Object Browser ライセンス認証

該当ライセンスの登録可能ライセンス数は 200 ライセンスです。
解除を行ないますと、197 回登録することができるようになります。

解除しますか？

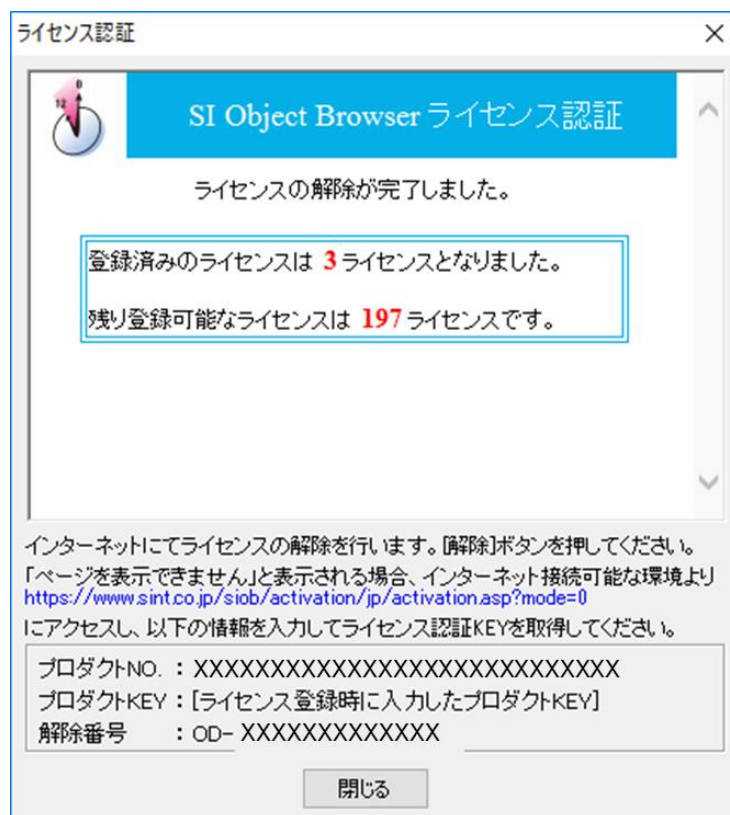
はい いいえ

インターネットにてライセンスの解除を行います。[解除]ボタンを押してください。
「ページを表示できません」と表示される場合、インターネット接続可能な環境より
<https://www.sint.co.jp/siob/activation/jp/activation.asp?mode=0>
にアクセスし、以下の情報を入力してライセンス認証KEYを取得してください。

プロダクトNO. : XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
プロダクトKEY : [ライセンス登録時に入力したプロダクトKEY]
解除番号 : OD- XXXXXXXXXXXXXXX

閉じる

ライセンス解除の完了画面が表示されます。【閉じる】をクリックします。
SI Object Browser ER が自動で終了されます。



インターネットに接続できない場合

インターネットに接続できない場合は、以下のような画面になりますので、画面下部に表示される「プロダクト NO」、「プロダクト KEY」、「解除番号」を控えてください。

「解除番号」はあとで調べることができませんのでここで必ずお控えください。

[閉じる]を押してください。終了確認の警告が表示されますので、[はい]をクリックします。

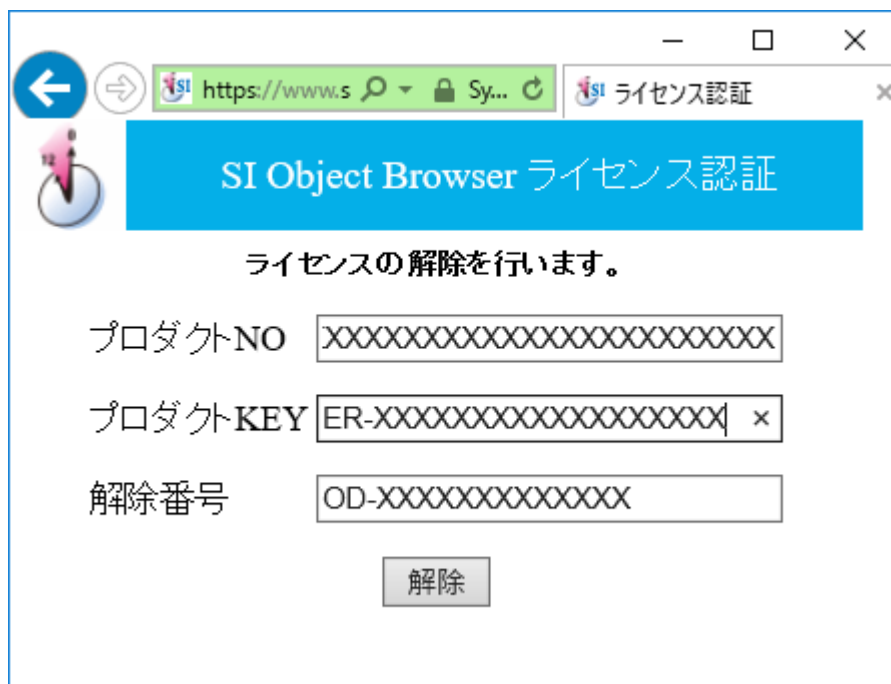
SI Object Browser ER が自動終了します。



次に、別途インターネット接続できる環境の Web ブラウザより、以下の URL までアクセスします。

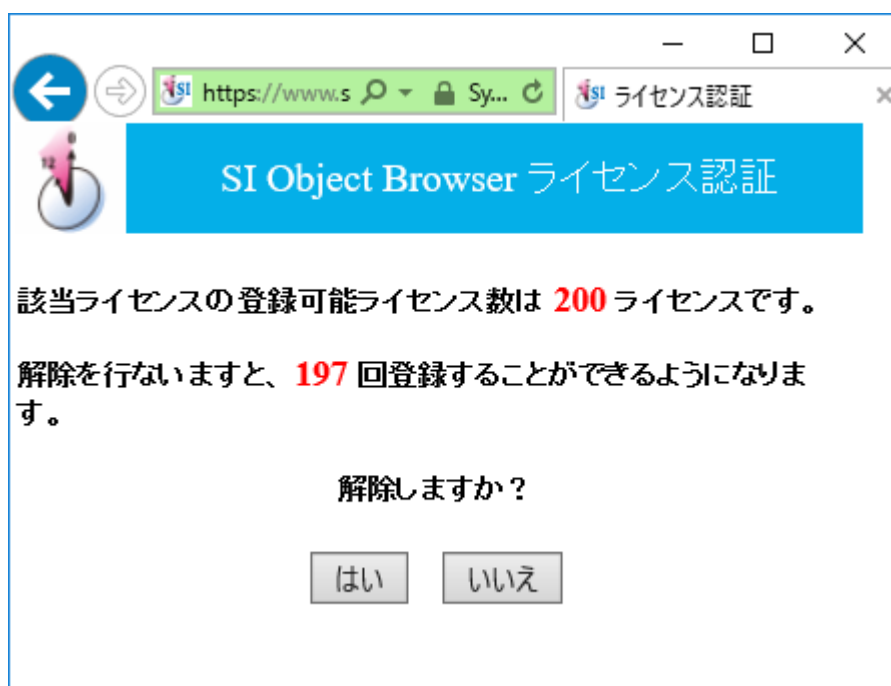
<https://www.sint.co.jp/siob/activation/jp/activation.asp?mode=0>

「プロダクト NO」、「プロダクト KEY」、「解除番号」を入力後、[解除]ボタンをクリックします。



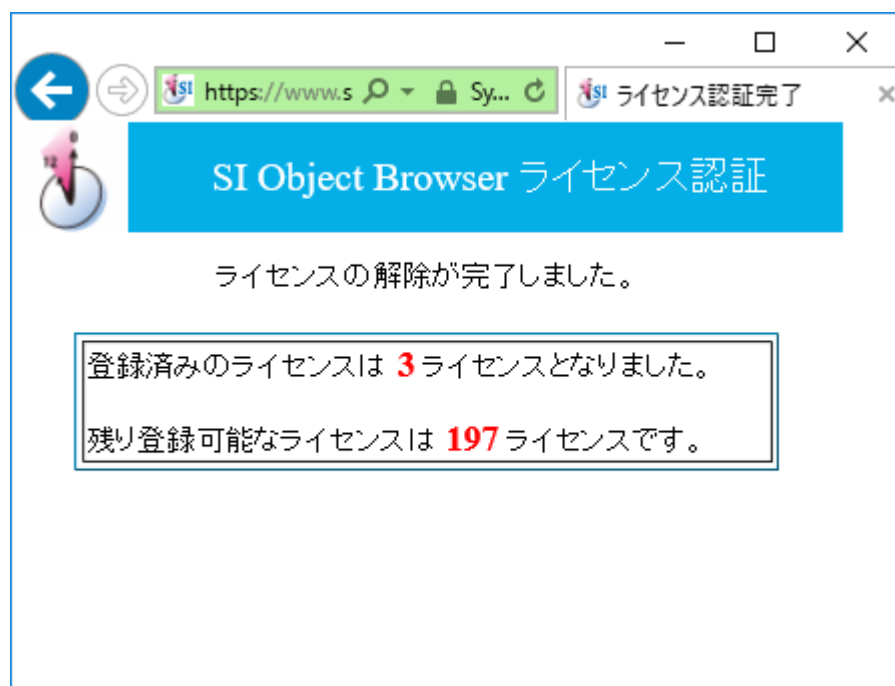
The screenshot shows a web browser window with the address bar displaying 'https://www.s...' and a tab titled 'ライセンス認証' (License Confirmation). The main content area has a blue header with the text 'SI Object Browser ライセンス認証'. Below the header, the text 'ライセンスの解除を行います。' (We will cancel the license.) is displayed. There are three input fields: 'プロダクトNO' (Product NO) with a placeholder of 'XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX', 'プロダクトKEY' (Product KEY) with a placeholder of 'ER-XXXXXXXXXXXXXXXXXX' and a clear button 'x', and '解除番号' (Cancellation Number) with a placeholder of 'OD-XXXXXXXXXXXX'. A '解除' (Cancel) button is located at the bottom.

ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。



The screenshot shows the same web browser window as the previous one. The main content area now displays the message: '該当ライセンスの登録可能ライセンス数は 200 ライセンスです。' (The number of licenses that can be registered for the corresponding license is 200 licenses.) followed by '解除を行ないますと、197 回登録することができるようになります。' (If you cancel, you will be able to register 197 times.) Below the message, the text '解除しますか？' (Do you want to cancel?) is displayed. At the bottom, there are two buttons: 'はい' (Yes) and 'いいえ' (No).

ライセンス解除の完了画面が表示されます。



以上で製品登録の解除は完了です。

登録解除後、再度ライセンス登録する場合は「4.製品登録」の手順で再登録をお願いします。